

2019年電気学会 電子・情報・システム部門大会 学生セミナー ～学生と企業の技術者の交流会～

開催日時：9月5日（木）9:30-12:00（集合 9:15）

場所：琉球大学 地域創成総合研究棟 1階産学官交流フロア

今年も学生と企業の技術者との交流会を実施します。企業の若手技術者の方にご自身の経験を踏まえて、企業とはどういうところか、技術者として働くにはどういう意味があるのかなど、今後の進路や就職にも役立つ体験談をご紹介します。お菓子を食べながら講師の方から生の声が聞ける質問コーナーもありますので、研究や進路に関するアドバイスを望む学生の皆様のご参加をお待ちしております。

※参加希望者は直接、琉球大学（地域創成総合研究棟 1階産学官交流フロア）へ 9:15 までにお越しください。

※会場の都合により定員 30 名です。参加希望者多数の場合には先着順とさせていただきますので、予めご了承ください。

過去の学生セミナーの様子

電子・情報・システム部門として初めての試みとなる学生セミナーを開催した。本セミナーは、就職活動のための情報提供ではなく、企業の若手技術者・研究者を講師に迎え、講師との交流を通じて今後の大学生活に反映していただくことを目的に開催した。セミナーには、先生の紹介や部門大会HP、大会会場での案内や開催案内のチラシで開催を知った14名が参加された。

第1部では、司会の下平氏（NEC）からセミナーの趣旨が説明された後に、講師の猪狩直志氏（東京電力パワーグリッド）、丸山高弘氏（三菱電機）、長坂真理氏（東芝）、吉田健人氏（明電舎）、服部俊一氏（電力中央研究所）の皆様、自己紹介につづいて、ご自身の経験を踏まえて、企業とはどういうところか、技術者・研究者として働くことにはどういう意味があるのかなど、社会人として働いた経験から伝えたいことを自由にお話しいただいた。

第2部では、会場をe-とぴあ5階の飲食エリアに移し、5つのグループに分かれて、お菓子をつまみながら各講師との交流を行った。グループは学生3名に講師1名がつく少人数の構成としたため、非常に活発な交流が行われていた。また、10分毎に講師が円卓を移動することにより、すべての学生がすべての講師と交流することができた。なお、講師が交代の時間なっても話がつづくグループがあったため、司会が講師の移動を促す場面もあった。セミナー終了後に記載していただいたアンケートでは、全員から参加して良かったとの回答が得られたので、来年の札幌大会でも本セミナーを企画する予定である。最後に、本セミナーを開催するにあたり講師を推薦していただいた役員の皆様、貴重な体験談を資料にまとめてご紹介いただいた講師の皆様、深く感謝いたします。（電気学会電子・情報・システム部門論文誌 News Letterより）

